

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	一般県道松平志賀中金線（幸海・井の表工区）				
事業箇所	愛知県豊田市穂積町～豊田市幸海町				
事業のあらまし	<p>一般県道松平志賀中金線は、豊田市松平志賀町地内の国道301号と豊田市中金町地内の国道153号を南北に結ぶ延長10.4kmの主要な路線である。</p> <p>当該事業区間は、線形が不良なため見通しが悪く、また、幅員狭小であり車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。加えて、沿線の幸海小学校の通学路となっているものの歩道がないため、児童等の交通安全の面でも課題となっている。</p> <p>そこで、当地域の交通の円滑化及び歩行者の安全確保を図るため、現道拡幅事業を実施するのである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備（地域交通の円滑化）</p> <p>(2) 交通安全対策の強化（歩行者の安全性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2016年度)	再評価時 (2020年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2016年度 ～2025年度	2016年度 ～2025年度		
	事業費（億円）	6.0	13.0	・地質調査結果に基づく軟弱地盤対策の追加	
	経費内訳	工事費	4.5		10.7
		用補費	1.0		1.5
その他		0.5	0.8		
事業内容	現道拡幅 延長 L=0.9km 幅員 W=9.25m 2車線	現道拡幅 延長 L=0.9km 幅員 W=9.25m 2車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <p>・線形不良・幅員狭小であり、車両のすれ違いが困難な上、歩行者が危険な状況であることから、当地域の交通の円滑化を図る現道拡幅及び、児童等の歩行者の安全確保の観点から歩道整備が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <p>・現状においても、車両のすれ違いが困難な上、歩行者が危険な状況は変わらず、当地域の交通の円滑化や児童等の歩行者の安全確保が必要である。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>・変動要因なし</p>			

判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>																																																																																																										
	<p>【理由】</p> <p>地域交通の円滑化や、歩行者の安全性向上のため、引き続き事業の必要性がある。</p>																																																																																																											
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2016～2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="3">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="3">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="7">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>当初計画</td> <td>3.0</td> <td colspan="5">3.0</td> <td></td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>8.8</td> <td colspan="5"></td> <td></td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td>8.8</td> <td colspan="5">4.2</td> <td></td> <td>13.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.9</td> <td>0</td> <td>0%</td> <td>0.9</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>3.0</td> <td>8.8</td> <td>293%</td> <td>13.0</td> <td>68%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>1.5</td> <td>6.5</td> <td>433%</td> <td>10.7</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>150%</td> <td>1.5</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.5</td> <td>0.8</td> <td>160%</td> <td>0.8</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は、約99%</p>				2016～2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計	工種区分	調査・設計	←————→							/	用地補償	←————→							工事	←————→							事業費(億円)	当初計画	3.0	3.0						6.0	実績	8.8							8.8	今回計画	8.8	4.2						13.0		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	0.9	0	0%	0.9	0%	事業費(億円)	3.0	8.8	293%	13.0	68%	工事費	1.5	6.5	433%	10.7	61%	用補費	1.0	1.5	150%	1.5	100%	その他	0.5	0.8	160%	0.8	100%
			2016～2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計																																																																																																		
	工種区分	調査・設計	←————→							/																																																																																																		
		用地補償	←————→																																																																																																									
		工事	←————→																																																																																																									
	事業費(億円)	当初計画	3.0	3.0						6.0																																																																																																		
		実績	8.8							8.8																																																																																																		
		今回計画	8.8	4.2						13.0																																																																																																		
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																							
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																						
延長(km)	0.9	0	0%	0.9	0%																																																																																																							
事業費(億円)	3.0	8.8	293%	13.0	68%																																																																																																							
工事費	1.5	6.5	433%	10.7	61%																																																																																																							
用補費	1.0	1.5	150%	1.5	100%																																																																																																							
その他	0.5	0.8	160%	0.8	100%																																																																																																							
2) 未着手又は長期化の理由	・ 特になし。																																																																																																											
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>・ 関係機関との調整が図られており、地元自治体の協力も得られていることから、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>・ 2025年度までに事業が完了する予定である。</p>																																																																																																											
判定	A	<p>Ⓐ 事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B： 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける)</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																										
	<p>【理由】</p> <p>・ これまで事業は順調であり、予定通り2025年度までに事業が完了する予定である。</p>																																																																																																											

Ⅲ 対応方針（案）	
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度</p>	